

たましま協同病院だより

玉島協同病院

倉敷市玉島柏島5209-1

電話(086) 523-1234

http://www.tamakyo.com/

発行責任者 亀山真一

【病院理念】玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います

現場で学ぶ貴重な体験

看護学生インターンシップ

12月26日(月)、2つの看護専門学校から、4人の看護学生さんが当院でインターンシップによる実習体験をしました。

午前中は院内の各職場 看護ステーションや通所を見学。建物内には訪問リハビリ、居宅介護支援事業所などがあり、様々な職種が働いていることに驚いていました。



インターンシップ参加者と当院スタッフ

午後からは、訪問看護師や退院支援看護師と同行して患者さんのお宅に伺い、在宅医療を学びました。

今回の体験は、学校の講義で学んだことを実際と照らし合わせながら、体験できる貴重な時間になったようです。

今後も長期休暇を利用してインターンシップで学びたい看護学生さんのために、このような企画を続けたいと思います。(学生委員会)

インターンシップとは...

学生に就業体験の機会を与える制度。医学生は制度として始まり、近年は医療分野をはじめ、製造分野などにも取り入れられている。本人、企業ともに適性などを確かめる機会となる。(編集部)

インターンシップとは...

「透析はなぜ水をたくさん使うの？」

病院のことがききたい シリーズ①

「透析で水をきれいにします」という表現をよく聞きますが、どのようにしてきれいにしているのでしょうか？

① 血を入れ替える



透析中のダイアライザー

透析液は、透析器(ダイアライザー)に流し、患者の血と透析液の間で物質交換が行われます。透析液は「拡散」という現象が起こっています。(注: ティーバッグ)

② 水で洗う

③ 沢山の点滴をする

透析は一般的に4〜5時間行い、そのあいだに透析液は一分間に500ml×240分=12万ml(120ℓ)もの透析液が必要になります。

また、「透析液」は濃い原液を透析用液に作成したきれいな水で希釈してつくられるので、たくさん「水」が必要になります。透析でたくさん水を飲む理由は、長時間の治療で使う透析液を薄めるため



水処理装置

めに必要なためです。

*皆様の疑問・質問を
お寄せください
(玉島協同病院)

523-1234

地域連携室まで)

玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません

1月より見やすく快適なホームページにリニューアル



1月から当院ホームページをデザイン・構成とも一新し、スマートフォンやタブレット端末にも対応できるようになりました。

今後ともホームページの改善やコンテンツの充実に努めますので、みなさまのご意見・ご要望をお寄せください。

※ホームページを見るには、アドレス (http://www.tamakyo.com/) にアクセスするか「玉島協同病院」で検索してください。

(地域連携室 柳瀬 佳奈)

玉島協同病院は24時間急患対応をしています

加集万里子の お料理教室 シリーズ 98



トマトと卵の炒め物



もう1品欲しい時作ります。彩りもきれいで、大人から子供まで人気です。トマトのホール缶を使ってもいいですね。

材料 (2~3人分)

- ♥卵 3個
- ♥砂糖 小さじ1
- ♥トマト 1~2個
- ♥塩、コショウ 少々
- ♥鶏ガラスープの素 小さじ1
- ♥サラダ油 大さじ3

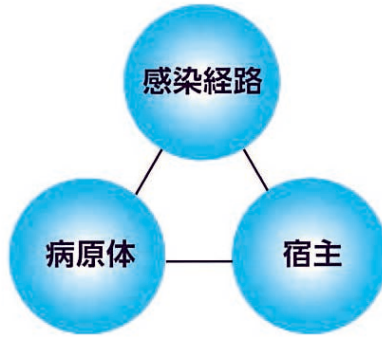
作り方

- ①卵をときほぐし、鶏ガラスープの素、砂糖を加えよく混ぜておく。
- ②トマトは大きめのざく切りにする。
- ③フライパンにサラダ油大さじ2を熱し、卵を入れ大きく混ぜて焼く。皿に取り出す。
- ④フライパンにサラダ油大さじ1を熱し、トマトの角がとれるくらい炒めたら、塩、コショウ少々と卵を戻しざっと混ぜれば出来上がり。

ご飯にのせて食べても、美味しいですね。

感染成立の3要因

感染は以下の3つの要因があって成立します。



感染対策

感染経路を遮断すること

病原体(感染源)を殺滅すること

宿主の抵抗力を高めること

「標準」とは言うものの、常に感染予防を考えて行動するのは難しいものです。参加者からは、「基本の手指消毒の大切さがわかった」「年に何回か手洗いの話は聞くが、だんだん雑になってしまふ。改めてきちんと行いたい」などの感想がありました。職場によつ

ていろいろな感染リスクがありますが、職員が感染元にならないための注意が必要です。インフルエンザが流行している時期は、「うつされない、うつさない」取り組みが重要であると再認識できました。これからもスタッフだけでなく、患者さんや利用者さんへの啓発も行っていきたいと考えています。(感染防止対策委員会)

1月18日(水)、製薬会社より外部講師を招いて感染予防策の基本である「標準予防策」についての学習会を行いました。

うつされない、うつさない取り組みを
感染対策学習



桃の花巻きずしに大満足 ~ひまわり会料理教室~



桃の花巻きずし(中央の左右)やアンパンマン、カエルなどの見本

玉島協同病院はカルテを開示しています

1月のひまわり会は、本紙料理教室でおなじみの加集万里子さんを講師に料理教室を行いました。

当日のメニューは「桃の花巻きずし」です。見本のお寿司に、参加者は「わーきれい」「こんな作れるの?」「とワクワクしながら教室が始まりました。

ベテラン主婦の方々ですが、先生の説明をしっかりと聞きながら材料を順序良く並べました。楽しくわかりやすく教えてもらって、きれいな桃の花巻きずしができあがり、参加者の皆さんは大満足でした。

持ち帰ったお寿司は、おうちの方もビックリする出来栄で、楽しい昼ごはんになったことと思います。

(ひまわり会実行委員会)

シリーズ 訪問看護①

こんなときには訪問看護の利用を

訪問看護は、医療や介護を通じて療養生活をサポートしています。

支援が必要な項目

- ・むせやすい、脱水を起こしやすい
 - ・排便が上手くできない(処置が必要)
 - ・入浴等に介助が必要
 - ・口の中の清潔が保ちにくい方
 - ・インスリン療法等の自己注射
 - ・経管栄養(胃瘻など)・点滴
 - ・傷や床ずれの処置
 - ・人工肛門・自己導尿・在宅酸素療法など
 - ・がんによる痛みのコントロール
 - ・薬が自分で管理できない方
 - ・リハビリが必要な方
 - ・糖尿病や塩分制限などで食事療法が必要な方
 - ・ひとり暮らしまたは昼間はひとりで不安がある方
 - ・病状が不安定で入退院を繰り返されている方
 - ・終末期(がんや老衰、難病の方)を自宅で過ごしたい方
- 以上の項目がひとつでもあてはまる方は、かかりつけの医師やケアマネジャーにご相談ください。



日頃の様子を尋ねながら訪問看護

介護は、ご本人やご家族が頑張りすぎないことが大切です。私たちは、患者さんやご家族の不安や悩みに寄り添う看護をめざしています。ご質問などありましたらお気軽にご連絡ください。

(玉島虹の訪問看護ステーション 所長 吉井 桂子)